

# 市民と力あわせ実現した 日本共産党市議団の**主な実績**

日本共産党市議団は、毎議会、質問に立ち、市長や当局の見解を質すとともに、市民の皆さんと署名運動にも取り組み、**50項目**に亘る様々な市民要求を実現・改善してきました。その主な実績の一部です。

## 新型コロナ対策

- ①PCR検査センターの設置。
- ②代行運転事業者の休業協力金の新設と継続に尽力
- ③市ホームページで「各種支援制度」を案内させる

## 人権とジェンダー平等

- ①パートナーシップ宣誓制度と、同制度の他自治体間の連携を実現。市営住宅に入居できる条例の改正
- ②生理の貧困解消のため学校トイレに生理用品配置
- ③DV被害者への支援(市営住宅の入居要件の緩和)

## 平和を守る

- ①本市を低空飛行する米軍機の見撃情報呼びかける窓口の設置と県市長会を通じた申入れを実現
- ②自衛隊への本人同意のない若者の名簿提供に反対し、名簿提供を拒否できる「除外申請」を導入させ168人が申請

## 子育て支援

- ①「3つの立替払いゼロ(①こども医療費の非課税世帯の窓口負担ゼロ②就学援助の給食費ゼロの検討 ③認可外の保育料ゼロ)」が前進
- ②国保税の未就学児の均等割(1人27,200円)の「2分の1」減免を実現

## くらしを守る

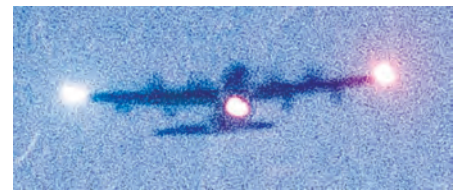
- ①県の基金5億円を活用させ国保税の引上げストップ
- ②介護保険料の基準額の据置きと一部引下げを実現
- ③死亡後の手続きができる「おくやみコーナー」の設置

## 議会のチェック役

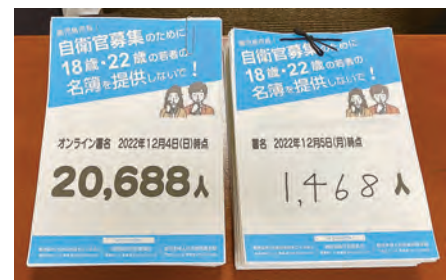
- ①旧統一協会主催の行事の市後援を取り消させ、自民党市議団との関係を追求、「今後、関係はもたない」と同市議団に表明させる



「パートナーシップ宣誓制度」のポスター



本市上空を低空飛行する米軍機



同意のない自衛隊へ名簿提供に反対する署名



「おくやみコーナー」の設置(市役所別館1F) ひとつの窓口で、死亡後の手続きができる